

「市長への手紙」HP掲載データ（令和8年8月分）

見出し	0808-01 子どもの医療費助成制度の拡充について
ご意見	子どもの医療費助成制度を拡充してほしい。
回答	子ども医療費助成制度における所得制限の撤廃は、子育て世帯の医療費負担の軽減を図り、安心して子育てできる環境整備のため、重要な施策であると認識しております。しかし、そのためには多額の市の財源が必要であると見込まれることから、現在も制度の拡充に向けた検討を行っているところであり、関係機関と連携し、国に対しても要望しているところです。 今後におきましても、子育て世代が安心して子育てできる環境づくり、そして、子どもたちが健やかに成長できるまちとなるよう、引き続き取り組んでいくほか、子ども・子育て支援に係る財政支援などについて、国に対しても強く要望してまいります。
担当課	市民課 電話：52-2117

「市長への手紙」HP掲載データ（令和8年8月分）

見出し	0808-02 企業誘致（マクドナルド進出の噂）について
ご意見	マクドナルドが進出との噂があるが、市の誘致活動等について教えてほしい。
回答	ご提言頂いた事業所については、現時点で市から公表できる情報はありません。 本市では、これまで主に製造業等の企業誘致や既存企業の事業拡大を通じた雇用の場の確保、地域経済の活性化に取り組んできました。 一方で、商業施設や飲食店など、市民の利便性の向上やまちのにぎわいの創出につながるものについても、地域の活力を高める上で重要なものと認識しております。 今後も、企業誘致に関する情報収集や関係機関との情報交換に努め、市民の期待に応えられるよう、地域の雇用や経済の活性化、まちのにぎわいにつながる取組を進めてまいります。
担当課	企業立地課 電話：75-3891

「市長への手紙」HP掲載データ（令和8年8月分）

見出し	0808-03 財政状況及び課題に関する市民との危機感の共有
ご意見	市民と行政との間で財政状況や人口減少等に対する危機感のギャップがあるように感じられる。現状の危機的課題について市民との認識・意識を共有する機会や取組が必要ではないか。
回答	ご提言頂いたとおり、久慈市の財政状況や人口減少など現状を市民の皆様と共有し将来のまちづくりについて共に考えることは、非常に重要なことと考えております。 これまで同趣旨の取組として、各地区での市政懇談会や広報くじでのお知らせなど実施してきております。また、本年度策定した第3次総合計画基本構想の策定にあたり、市民の方々と久慈市の将来を考えるワークショップを開催したところであります。 そして本年6月から新たに市民の方々と市長が直接意見交換を行う「チーム久慈作戦会議」を随時開催しており、この機会を広く市民の皆様にご活用いただけるよう、更に周知を図ってまいります。こうした取組を通じて市民の皆様と久慈市の現状・課題を共有し意見を伺いながら、市民の皆様とともにまちづくりを進めてまいります。
担当課	政策推進課 電話：52-2115

「市長への手紙」HP掲載データ（令和8年8月分）

見出し	0808-04 久慈駅前デパートの老朽化に伴う安全対策・早期対応の要望について
ご意見	久慈駅前デパートの老朽化に伴う安全対策を早期に実施してほしい。
回答	ご提言がありました久慈駅前デパートにつきましては、外壁が剥落する等、老朽化が進んでいると認識をいたしております。 市といたしましては、県北広域振興局とともに定期的な防災査察を実施し、所有者である民間事業者に対し適正な維持管理に努めるよう要請しているところであります。 次に、歩行者に対する安全対策についてであります。現在は建物の周囲にバリケードを設置するほか、注意喚起の看板を設置しているところであります。 ご意見も踏まえましてロープ等により危険範囲の明確化について、至急対応してまいります。
担当課	建設企画課・道路河川維持課 電話：52-2120、52-2151

「市長への手紙」HP掲載データ（令和8年8月分）

見出し	0808-05 旧長内中グラウンドについて
ご意見	旧長内中グラウンドの利用中止を解除してほしい。
回答	旧長内中グラウンドの状況ですが、ネットを設置している木柱の腐食が非常に進んでおり、倒壊の恐れがあります。グラウンド利用者のほか、一般道に面していることから、歩行者や自動車の事故など不測の事態が生じる恐れがあります。このことから早期に木柱撤去を行う必要があります、利用中止の判断をしたことについてご理解いただきたくお願い申し上げますとともに、グラウンドの休場に関する通知が休場期日の直前となってしまいましたことについてお詫び申し上げます。 旧長内中グラウンドの今後の利活用についてこれまで利用していた関係団体等と協議調整を行って参ります。
担当課	生涯学習課 電話：52-2156

「市長への手紙」HP掲載データ（令和8年8月分）

見出し	0808-06 各避難場所の問題点及び改善策について
ご意見	① 福祉の村への避難時に、渋滞が発生する。津波警報が出たら、上りのみの一方通行にしてはどうか。 ② 福祉の村第2避難場所（総合防災公園多目的広場3）にトイレを設置してほしい。 ③ サンスポーツランドに簡易照明があればよい。また、「古墳の湯」のトイレをお貸りできると助かる。 ④ 避難場所の追加・拡充をしてほしい。
回答	〔取組（回答）内容〕 ① 令和7年7月30日のカムチャツカ半島付近の地震及び同年12月8日の青森県東方沖地震並びに令和8年4月20日の三陸沖地震による津波警報発表時におきましては、ご指摘のとおり、旭町側から総合福祉センター（福祉の村）までの道路において自動車による交通渋滞が発生したところであります。 上りのみの一方通行で2車線を使用するというご提言についてですが、運用にあたって、道路交通法上の取扱い、通行ルールの周知、訓練の実施等、課題が多いと考えております。 交通渋滞を解消する取組みとして、令和8年4月20日の三陸沖地震による津波警報発表時には、消防団による避難車両の誘導を実施したところ、渋滞は発生したものの、前回の津波警報発表時と比較して渋滞が解消されるまでの時間が30分程度短くなったという結果となっております。 今後におきましては、ご提言いただいた内容も参考にしながら、避難時の渋滞解消に取り組んでまいります。 ② 総合防災公園多目的広場3にトイレを設置すべきとのことご提言についてですが、やむを得ず福祉の村方面に自動車避難をする場合には、駐車可能台数が約500台（緑地内への駐車可）の多目的広場2（サッカー場）を推奨しており、この避難場所には夜間及び冬季も使用可能なトイレが設置されております。 なお、市内のすべての避難場所にトイレを設置することは、設置費用、日常の維持管理のあり方等、課題が多いことから、至急の設置は困難であることをご理解願います。

	③ サンスポーツランド（久慈総合運動場）につきまして、場内には照明が4箇所ありますが、夜間においては場所によっては十分な明るさが確保できていないかもしれません。今後、現地の状況を確認したうえで必要な対応を検討してまいります。 なお、サンスポーツランド（久慈総合運動場）のトイレは、冬期間（12月～3月）は閉鎖されておりますが、津波警報等の発表時には解放することも検討してまいります。 ④ 津波からの避難においては、安全な場所への早期避難が大切です。避難場所の拡充や環境整備につきましては、検討を進めてまいります。避難場所は、市の指定緊急避難場所のほか、近所の高台や安全な親戚や知人宅なども考えられます。 平時から、避難する場所をご確認いただき、また必要と思われるものについては事前に準備していただく等、安全な避難のためのご検討をお願いします。 市といたしましては、津波からの犠牲者ゼロを目指し取組みを進めることで、市民の安心・安全を確保してまいります。
担当課	防災危機管理課 電話：52-2173